桜（河口恭吾）：二揚

二揚

ぼくが　そばにいるよ

中	工	上	○	合	上	五	中	工	六	六	
											○
											○

きみを　わらわせるから

工	中	上	○	工	工	五	五	工	六	六	
											○
											○

さくらまうきせっかぞえ

六	八	九	九	九	八	九	八	六	五	六	
											○
											○

きみと　あるいていこう

工	五	上	○	工	五	七	六	工	中	工	
											○
											○

まぶしいあさは　なぜかせつ

上	○	四	○	合	○	老		○		○	
										合	
										上	
										工	
										○	

なくて　りゆうをさがすように

上	○	四	老	○		○	合	工	○	五	○
											工
											○
											六
											○

きみをみつめ　ていた

○	六	六	七	○	上	○	工		○		○
											五
											五

なみだのよるは

○		○		上	○	四	○	合	○	老	
											○
											○

つきのひかりに　ふるえて

上	○	工	○	上	○	四	老	○		○	
										工	
										○	
										五	
										○	

いたよ　ふたりで　Ah Ah

工	○	六	○	○	四七		八	五	○		○
											五
											五

いつも　そばにいるよ

○		○		中	工	上	○	合	上	五	中
											工
											六
											六

きみを　わらわせるから

○		○		工	中	上	○	工	工	五	五
											工
											六
											六

桜（河口恭吾）：二揚

二揚

やわらかなかぜにふかれ
○○六八九九九八九八六五六

きみとあるいていこう
○○工五上○工五七六工中工

きみとあるいていこう
○○工五上○工五七六工中工

Ah-Ah-きみがーいる
○○四上○六五工工○

Ah-Ah-きみがーいる
○○四上○六五工工○

いつもそばにいるよ
○○上四陦○六五工中工

合四工四工四○合四工四工四○工

一、ぼくが　そばにいるよ　きみを
わらわせるから　さくらまう
きせつかぞえ　きみとあるいてい
こう　まぶしいあさは　なぜか
せつなくて　りゆうをさがすよう
に　きみをみつめていた　なみ
だのよるは　つきのひかりに
ふるえていたよ　ふたりで　Ａ
ｈＡｈ